

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	603	所属	上下水道部下水道建設課施設管理係			起案者	糟谷寿光
事業名	下水道普及促進事業					決裁者	早水 義朗
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-76-1111
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計		
	第8次	4-2-②			款	5	下水道事業費	
					項	5	総務管理費	
					目	5	一般管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				423
総合計画以外の計画	安城市汚水処理適正構想、安城市公共下水道基本計画							
根拠法令	有	下水道法						
議会答弁	有	H26.9.3定例会：汚水適正処理構想の見直しを進める。						
陳情・市民要望	無							
実施方法		直営	委託先					
実施期間		開始	昭和 49 年度			終期	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	下水道整備予定区域の住民が				下水道事業の概要を理解できるようになる。			
事務事業の内容 (手段)	下水道整備予定年次が近いことを関係する町内のみなさまに知らせます。							
事務の内容	下水道全体計画図と整備予定年次区域図を作成しています。 次年度に下水道整備を実施する地区の住民を対象に概要説明会を実施し下水道事業の効果や必要性等について啓発しています。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	84	81	154	157
		需用費	84	81	154	139
		役務費				10
		委託料				
		使用料及び賃借料				8
		負担金、補助及び交付金				
		その他				
	②	人件費	2,268	1,890	1,323	1,323
		正規職員 (人)	0.36	0.3	0.21	0.21
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	2,352	1,971	1,477	1,480	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	2,352	1,971	1,477	1,480	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)	2,128	1,776	1,237	1,320	
	その他 (千円)	224	195	240	160	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	下水道の整備予定区域図を作成し、回覧で周知しました。	下水道の整備予定区域図を作成し、回覧で周知しました。	下水道の整備予定区域図を作成し、回覧で周知しました。	下水道の整備予定区域図を作成し、回覧で周知しました。	下水道の整備予定区域図を作成し、回覧で周知します。		
市民に下水道の理解を深めてもらうため、地元説明会を2回開催しました。	市民に下水道の理解を深めてもらうため、地元説明会を1回開催しました。	市民に下水道の理解を深めてもらうため、地元説明会を1回開催しました。	市民に下水道の理解を深めてもらうため、地元説明会を4回開催しました。	市民に下水道の理解を深めてもらうため、地元説明会を2回開催します。			

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	下水道普及率(累計)	目標	%	目標	75	76	77	78
		実績		実績	75.8	76.6	77.4	
	説明会対象面積	目標	ha	目標	35	39	38	39
実績		実績		36	39	38		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 整備計画に基づき、順調に進捗し、下水道に関する理解が深まっています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 地元説明会をわかりやすい内容に改善するとともに、出前講座等を積極的に行い市民の水質改善に関する意識向上を図っているため、成果向上の余地はありません。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 下水道の目的や効果を市民に説明し理解を得ることにより、良好な水環境の実現を図っています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 普及促進は市が主体となるべき事業であり、外部委託には馴染まないと考えます。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 説明会の参加予想人数を事前に把握し、開催場所の統合を図るなど簡素化をしています。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 説明会開催場所の統合を図り開催回数の削減や、説明内容を再検討し時間の短縮等を図り、これ以上の見直しは困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 削減額見込(概算) 千円 </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 自治体によりばらつきはあるものの、整備前に説明会を行うことにより市民の理解が得られます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 下水道利用者が適正な負担をしています。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度 </td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 下水道の整備前に地元説明会を行うことは、普及促進から接続促進まで円滑に進めるために効果的であるが、わかりやすい説明会とするため資料等の改善が必要です。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 説明内容を再検討し分かりやすくします。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	下水道工事や接続促進を円滑進めるために普及促進事業は重要であり、わかりやすい説明をします。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	602	所属	上下水道部下水道建設課施設管理係			起案者	酒井 雄一	
事業名	汚水管路等施設管理事業					決裁者	早水 義朗	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-76-1111	
							内線	
							2743	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計		
	第8次	4-2-②			款	5	下水道事業費	
					項	5	総務管理費	
					目	10	維持管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				423
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	下水道法第3条、第25条の2、第26条						
議会答弁	有	H28.3.3定例会:管渠等の点検を計画的に実施し、不具合は応急処置と工事発注により改修する。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	全部委託		委託先	民間事業者				
実施期間	開始	平成 5 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	下水道使用者が				安心・安全・快適な下水道サービスを受けられます。			
事務事業の内容 (手段)	管路・ポンプ場等の下水道施設を効率的に運用し、機能を十分発揮させるとともに、その機能を保持し延命化を図ります。							
事務の内容	計画に基づいた機器等の更新業務や施設点検時に発見した不具合箇所の修繕等を行っています。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	69,838	76,571	90,362	94,355
		需用費	25,187	26,192	36,817	45,803
		役務費	958	919	795	802
		委託料	22,425	23,545	25,065	27,356
		使用料及び賃借料	67	69	71	72
		負担金、補助及び交付金				
	その他	21,201	25,846	27,614	20,322	
	②	人件費	3,402	2,646	2,646	2,646
		正規職員 (人)	0.54	0.42	0.42	0.42
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	73,240	79,217	93,008	97,001	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	73,240	79,217	93,008	97,001	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)	70,228	74,689	87,500	80,640	
	その他 (千円)	3,012	4,528	5,508	16,361	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
	運転・監視活動(広美中継ポンプ場、マンホールポンプ等) 1式 点検活動(管渠、広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 6件 修繕補修活動(管渠内浚渫、マンホール蓋取替、マンホールポンプ機器取替等) 6件	運転・監視活動(広美中継ポンプ場、マンホールポンプ等) 1式 点検活動(管渠、広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 7件 修繕補修活動(管渠内浚渫、マンホール蓋取替、マンホールポンプ機器取替等) 19件	運転・監視活動(広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 1式 点検活動(管渠、広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 7件 修繕補修活動(管渠内浚渫、マンホール蓋取替、マンホールポンプ機器取替等) 20件	運転・監視活動(広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 1式 点検活動(管渠、広美中継ポンプ場、マンホールポンプ) 7件 修繕補修活動(管渠内浚渫、マンホール蓋取替、マンホールポンプ機器取替等) 15件				
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	管路損傷事故件数		件	目標	0	0	0	0
				実績	0	0	0	
	中継ポンプ場・マンホールポンプ事故件数		件	目標	0	0	0	0
実績				0	0	0		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)		※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
 Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 管路損傷やポンプ等に起因する事故の発生が無く、安心・安全・快適な下水道サービスが提供できています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 工務係との連絡を密にして適切な管路施設等の引継ぎを行っており成果向上の余地はありません。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 管渠閉塞事故等により溢水する汚水が公共水域に流出することを抑制し良好な水環境の実現を図っています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 分野に応じた専門業者に可能な限り外部委託をしています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 スtockマネジメント計画を策定し、計画的な施設の更新を継続的に推進し維持管理費の抑制を図ることができます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 施設管理業務の大半を民間事業者へ委託し、効率化を図っています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 他市においても本市と同様な管理をしており、下水道施設の安全点検をすることにより道路陥没、管渠閉塞等の事故を未然に防止することができます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 下水道利用者が負担しており適正です。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 31 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 31 年度						
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 31 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成27年度は道路陥没、管渠閉塞等による事故は発生しておらず、適正な管理ができています。しかし、閉塞事故には至っていないが異物等の堆積が見受けられる箇所もあるので定期的な点検作業を継続する必要があります。 また、下水道施設をストックマネジメント手法による改築計画と維持管理費用の平準化と削減を一体的に進める計画を策定する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 平成28年度も道路陥没や管渠閉塞等の事故を未然に防止するために計画的な管理を継続する必要があります。 ストックマネジメント手法について調査研究を行い下水道施設について計画の概要を作成します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	見直し 目標 平成 31 年度 拡充 縮小・統合 現状維持	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続		
評価の総括	下水道施設に起因する道路陥没等による事故を防止するために、定期的な点検を継続していきます。 下水道施設を計画的に改築することによるコストの削減について、ストックマネジメント手法を調査検討していきます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	605	所属	上下水道部下水道建設課施設管理係			起案者	酒井雄一
事業名	下水道台帳整備事業					決裁者	早水 義朗
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	經常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-76-1111
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
						内線	2743

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計	
	第8次	4-2-②			款	5	下水道事業費
					項	5	総務管理費
					目	10	維持管理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		425
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当			
総合計画以外の計画							
根拠法令	有	下水道法第23条					
議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先	民間事業者				
実施期間	開始	平成 18 年度	終期	平成 年度	■ なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる			
	下水道管理者が			管理する公共下水道台帳を調製し、保管する。			
事務事業の内容 (手段)	下水道の管理を適正に行うために下水道台帳の調製と保管をします。						
事務の内容	下水の処理開始の公示事項等に関する省令に適合した下水道台帳の調製と全庁型GISへの取り込みを行います。						

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	11,101	8,205	8,259	7,100	
		需用費					
		役務費					
		委託料	11,101	8,205	8,259	7,100	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	0.41	0.31	0.31	0.31
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	13,684	10,158	10,212	9,053	
		④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	13,684	10,158	10,212	9,053	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	国庫・県支出金 (千円)					
		受益者負担金 (千円)	10,765	8,296	8,690	9,053	
		その他 (千円)	2,919	1,862	1,522		
⑤ 一般財源(③-④) (千円)		0	0	0	0		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	下水道台帳の調製を行いました。 全庁型GISへ取り込みました。	下水道台帳の調製を行いました。 全庁型GISへ取り込みました。	下水道台帳の調製を行いました。 全庁型GISへ取り込みました。	下水道台帳の調製を行いました。 全庁型GISへ取り込みました。	下水道台帳の調製を行います。 全庁型GISへ取り込みます。		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	下水道台帳調製	km	目標	15	15	15	13
			実績	15	12	12	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 毎年最新の情報に更新し適切な管理を行っています。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 年度末で供用開始した箇所の管渠等を確実に台帳修正しており、成果向上の余地はありません。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 下水道台帳を適切に管理することにより、施設の維持管理が円滑にでき良好な水環境の実現を図れます。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 他部署からの工事実績等の情報を受けて、管理者が主体となり台帳調製やGISへの取り込みを行う事業です。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 下水の処理開始の公示事項等に関する省令第3条により定められた台帳調製であり、適正に発注しているため削減は困難です。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 下水の処理開始の公示事項等に関する省令第3条により定められた台帳調製であり適正に作成しているため効率化は困難です。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">削減額見込(概算)</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">千円</td> </tr> </table> </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業				削減額見込(概算)
既存の事務事業											
再編後の事務事業											
削減額見込(概算)	千円										
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 下水の処理開始の公示事項等に関する省令第3条により定められた台帳調製であり適正です。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 下水道利用者が負担しており適正です。									
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 </td> <td style="padding: 5px; vertical-align: middle;"> 年度 </td> </tr> </table> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度							
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度										

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 下水道台帳の調製や全庁型GISへの取り込みも特に問題なく円滑に進んでいるが、供用開始後半年以上の期間を要しています。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 早期の委託契約をするとともに、市民からの問い合わせに対応する全庁型GISへの取り込み作業を優先して行います。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	市民からの問い合わせに円滑に対応するため、迅速かつ正確な台帳修正をします。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	601	所属	上下水道部下水道建設課工務係			起案者	服部 啓治
事業名	汚水管路整備事業					決裁者	早水 義朗
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-76-1111
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計		
	第8次	4-2-②			款	5	下水道事業	
					項	10	下水道建設費	
					目	5	下水道建設費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				425
総合計画以外の計画	安城市公共下水道基本計画、安城市汚水適正処理構想							
根拠法令	有	下水道法第二条の二及び第三条						
議会答弁	有	H25.12月、東部地域をH30までに下水道整備を完了します。H25.9月、尾崎地区の下水道整備要望あり。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	昭和	49	年度	終期	平成	年度	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	下水道の使える区域の住民が			生活環境の改善を図ることができ住みやすくなります。				
事務事業の内容 (手段)	下水道を整備し供用区域を拡大して普及率の向上を図ります。そして、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図ります。							
事務の内容	下水道工事の設計及び施工管理							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	862,460	1,055,150	887,515	999,200
		需用費	0	0	0	0
		役務費	0	0	0	0
		委託料	20,345	52,857	24,923	68,100
		使用料及び賃借料	0	0	0	0
		負担金、補助及び交付金	0	0	0	0
		その他	842,115	1,002,293	862,592	931,100
	②	人件費	31,500	31,500	25,200	25,200
		正規職員 (人)	5	5	4	4
		臨時職員人件費 (千円)	0	0	0	0
③	年間経費(①+②) (千円)	893,960	1,086,650	912,715	1,024,400	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	893,960	1,086,650	912,715	1,024,400	
	国庫・県支出金 (千円)	250,300	372,100	260,320	273,600	
	受益者負担金 (千円)	116,311	89,981	101,746	83,639	
	その他 (千円)	527,349	624,569	550,649	667,161	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	下水道築造工事(公共) A=32ha 下水道築造工事(特環) A=9ha 実施設計 A=11ha	下水道築造工事(公共) A=28ha 下水道築造工事(特環) A=8ha 実施設計 A=56ha	下水道築造工事(公共) A=33ha 下水道築造工事(特環) A=6ha 実施設計 A=27ha	下水道築造工事(公共) A=29ha 下水道築造工事(特環) A=10ha 実施設計 A=34ha			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	供用開始面積		ha	目標	35	39	26
実績				41	36	39	
下水道人口普及率		%	目標	75.0	76.0	77.0	78.0
			実績	75.8	76.6	77.4	

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 下水道面整備工事を施工し供用面積を増やし、目標の下水道人口普及率を達成しています。		
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 現在、既に十分な成果をあげており、これ以上の向上が見込めない事業です。		
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 良好な水環境の実現のため、汚水の適正な処理を行い衛生的な住環境をつくる重要な取り組みです。(総合計画)		
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 公共工事であるため、委託に馴染まないと考えます。		
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 下水道クイックプロジェクト技術を参考にして、工事のコスト削減を図ります。		
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 既に事務の効率化、簡素化が十分に行なわれており、これ以上の見直しが困難な事業です。		
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割		
		削減額見込(概算)	1,000 千円	
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 安城市の下水道普及率は、76.6%です。国は77.0%で愛知県は75.6%です。(平成27年4月1日現在) 安城市の事業規模や整備状況は全国の平均的なものです。		
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 ■ ある ■ 適正 □ 過大 □ 過小 □ ない □ 問題ない □ 検討必要 土地の面積に応じて受益者負担金が課されます。 安城市350円/㎡(碧南市・知立市・高浜市も350円/㎡、岡崎市・豊田市・西尾市・刈谷市は市内均一ではなく地域によって多少差があり350円/㎡前後です。)		
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)		<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度				

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 <ul style="list-style-type: none"> ・計画普及率達成のため、下水道工事の早期発注・早期完了を行いません。 ・工事の適正な施工管理により、安全に工事を実施し、かつ工事品質の向上を図ります。 ・下水道クイックプロジェクト技術を参考にして工事のコスト縮減を図ります。 		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 <ul style="list-style-type: none"> ・主要面整備工事を上半期に発注し、工期内に完了します。 ・保安設備計画を徹底するため、月に1回の現場点検を実施します。 ・道路線形に合わせた施工について、工事実績のある豊田市等を調査研究し工事のコスト縮減を図ります。 		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い		
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 29 年度
評価の総括	住居系の市街化区域の整備がほぼ完了したため、今後は投資効果の高い人口が集中している住居系の市街化調整区域から整備を進めるとともに、油ヶ淵の水質改善を図るため、油ヶ淵流域の市街化調整区域においても整備を進めます。新しい施工基準をとりいれ、維持管理までのライフサイクルコストを含めた工法を検討しコストの縮減を図ります。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	604	所属	上下水道部下水道建設課施設管理係			起案者	糟谷寿光	
事業名	下水道計画管理事務					決裁者	早水 義朗	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	經常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	0566-76-1111
							内線	2743
事務事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計		
	第8次	4-2-②			款	5	下水道事業費	
					項	10	下水道建設費	
					目	5	下水道建設費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		427	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画	安城市汚水処理適正構想、安城市公共下水道基本計画							
根拠法令	有	下水道法						
議会答弁	有	H26.9.3定例会:汚水適正処理構想の見直しを進める。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間事業者					
実施期間	開始	昭和	49	年度	終期	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	知多湾流域別下水道整備総合計画に基づき各種関連計画や事業認可が				策定される。			
事務事業の内容 (手段)	環境基本法に類型指定された河川、その他公共用水域が当該環境基準を達成するため、下水道整備に関し「知多湾等下水道整備総合計画」があります。この計画に基づき「安城市公共下水道基本計画」、「汚水適正処理構想」など各種計画の策定や事業認可申請等を行います。							
事務の内容	各種計画策定、事業認可申請等の図書作成と関係機関協議							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	11,821	4,536	10,422	8,683	
		需用費					
		役務費					
		委託料	11,821	4,536	10,422	8,683	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	1.53	1.5	1.59	1.59
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	21,460	13,986	20,439	18,700	
		④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	21,460	13,986	20,439	18,700	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	国庫・県支出金 (千円)					
		受益者負担金 (千円)					
		その他 (千円)	21,460	13,986	20,439	18,700	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	境川処理区事業計画図書作成業務	衣浦東部処理区事業計画変更図書作成業務 安城市汚水適正処理構想公表資料作成業務	矢作川処理区事業認可変更図書作成業務 安城市汚水適正処理構想公表資料作成業務	公共下水道基本計画変更図書作成業務			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	下水道普及率	%	目標	75	76	77	78
			実績	75.8	76.6	77.4	
	供用開始面積(累計)	ha	目標	2196	2252	2271	2311
実績			2203	2238	2277		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である	<input type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成27年度策定した污水適正処理構想により10年概成の計画としているが、国庫補助金等の要望に対する交付が不足しています。国庫補助金の増額を図るための社会資本総合整備計画の変更や、効率的な下水道整備がより一層必要になります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 国の施策に沿った社会資本総合整備計画の見直しを行います。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 0 年度
評価の総括	污水処理構想により計画した10年概成を着実に推進するため、不足しがちな国庫補助金を確保するため、社会資本総合整備計画に関する重点計画の認定を受けられるように検討します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	1067	所属	上下水道部下水道建設課施設管理			起案者	酒井 雄一
事業名	下水道耐震化事業					決裁者	早水 義朗
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-76-1111
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-3-2-1-1		予算科目	会計	下水道事業特別会計		
	第8次	11-3-①			款	5	下水道事業費	
					項	10	下水道建設費	
					目	5	下水道建設費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				427
総合計画以外の計画	安城市下水道総合地震対策計画							
根拠法令	有	下水道法						
議会答弁	有	H28.3.3定例会:安城市下水道総合地震対策計画に基づき、幹線管渠の耐震化を計画的に進めている。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間事業者					
実施期間	開始	平成 23 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	市民が				大規模地震被災時に衛生的な生活環境が確保でき、下水道施設に起因する道路交通障害も抑制できる。			
事務事業の内容 (手段)	大規模地震の発生に際し、下水道施設の機能障害やその影響を最小限にとどめるため、下水道施設の機能や重要度を勘案し、優先順位の高い施設から耐震化を実施します。							
事務の内容	耐震診断の結果を踏まえ、マンホールの浮上防止や管渠の耐震補強等の工事を進めます。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	11,232	78,677	112,000	
		需用費					
		役務費					
		委託料		11,232			
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
			その他	0	78,677	112,000	
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	0	1,638	1,638	1,638
			臨時職員人件費 (千円)		0.26	0.26	0.26
		③ 年間経費(①+②) (千円)	0	12,870	80,315	113,638	
④ 歳入		特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	12,870	80,315	113,638	
	国庫・県支出金 (千円)			36,003	56,000		
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)		12,870	44,312	57,638		
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
			下水道管渠耐震補強設計業務 N=1式	下水道管渠耐震補強工事 L=170m マンホール浮上防止等 N=2箇所 マンホール浮上防止等 N=8箇所	下水道管渠耐震補強工事 L=224m マンホール浮上防止等 N=2箇所			
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	下水道耐震化率(安城市下水道総合対策計画)L=725m		%	目標	0	0	23.4	54.3
				実績	0	0	23.4	
	マンホール浮上防止等耐震化率(安城市下水道総合対策計画)N=35基		%	目標	37.1	60	65.7	71.4
実績				37.1	60	65.7		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する		<input type="checkbox"/> 該当する	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など					

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 大規模地震の発生に際し懸念されている下水道施設の機能障害を抑制するための管渠の耐震化がおおむね順調に進んでいます。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 耐震診断に基づく補強工事を進めており、成果向上の余地がありません。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 安城市下水道総合地震対策計画に基づき実施しています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 専門知識を必要とする設計業務等を、可能な限り外部委託をしています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 新技術を活用した工事であり、現段階で最も安価な工法を採用しているため削減は困難です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 耐震化を図る工事であり、基準に基づいた適正な設計を行っており見直しは困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 削減額見込(概算) 千円 </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 他市においても統一的な基準に基づいた設計内容であり、適正な事業量で進めています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 大規模地震に対応する防災に関することであり受益者負担を求めることは困難です。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 20px;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 </div> 年度 </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 耐震化の必要な管路等は多く、計画的かつ継続的に事業を進める必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 新技術に関する情報収集を行い、より安価な工法を採用する必要があります。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	大規模地震の発生に備える事業であり、管路の耐震化やマンホールの浮上防止等の工事を、優先順位の高い施設から今後も継続的に進めます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	606	所属	上下水道部下水道建設課施設管理係			起案者	酒井 雄一	
事業名	福釜東部浄化センター運転事業					決裁者	早水 義朗	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-76-1111	
							内線	
							2743	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次		1-3-2-1-1		予算科目	会計	農業集落排水事業特別会計		
	第8次		4-2-②			款	5	農業集落排水事業費	
						項	5	総務管理費	
						目	10	維持管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			439	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当					
総合計画以外の計画									
根拠法令	有	浄化槽法							
議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	全部委託		委託先	民間事業者					
実施期間	開始	平成 11 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる				
	農業集落排水施設を利用する地域住民が				安心・安全・快適な下水道サービスを受けられます。				
事務事業の内容 (手段)	管路・処理場等の下水道施設を効果的に運用し機能を十分に発揮させるとともに、その機能を保持し、延命化を図ります。そのために必要な総合的維持管理計画を策定し計画的な維持管理を実施します。								
事務の内容	維持管理計画に基づき計画的な機器の更新や分解整備を行います。 処理場や管路施設を点検し処理場機器、蓋のがたつき等の修繕を必要に応じて行います。								

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	25,160	28,505	33,558	38,275
		需用費	13,735	15,830	20,713	25,313
		役務費	525	535	542	595
		委託料	10,900	11,865	12,303	12,367
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他		275		
	②	人件費	1,008	1,323	1,323	1,323
		正規職員 (人)	0.16	0.21	0.21	0.21
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	26,168	29,828	34,881	39,598	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	26,168	29,828	34,881	39,598	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)	22,306	23,266	22,352	22,247	
	その他 (千円)	3,862	6,562	12,529	17,351	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	0	0	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	処理場ポンプ施設オーバーホール N=1式 負荷量演算機取替え修繕 N=1式 マンホールポンプオーバーホール N=1式 処理場維持管理委託N=1式 汚泥抜取処理費N=1式	処理場ポンプ施設オーバーホール N=1式 ばっき攪拌装置オーバーホール N=1式 マンホールポンプオーバーホール N=1式 処理場維持管理委託N=1式 汚泥抜取処理費N=1式	処理場ポンプ施設オーバーホール N=1式 回分槽制御ユニット取替え修繕 N=1式 マンホールポンプオーバーホール N=1式 処理場維持管理委託N=1式 汚泥抜取処理費N=1式	処理場ポンプ施設オーバーホール N=1式 上澄水排出装置パワーシリンダー取替え修繕 N=1式 マンホールポンプオーバーホール N=1式 処理場維持管理委託N=1式 汚泥抜取処理費N=1式	処理場ポンプ施設オーバーホール N=1式	上澄水排出装置パワーシリンダー取替え修繕 N=1式	マンホールポンプオーバーホール N=1式

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	管路損傷事故件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	0	0	0	
	処理場・マンホールポンプ事故件数	件	目標	0	0	0	0
実績			0	0	0		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である → <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか → <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	→	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

- ⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 管路損傷や処理等に起因する事故の発生が無く、安心・安全・快適な下水道サービスが提供しています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 適切な点検業務を実施しておりこれ以上の成果向上の余地はありません。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 処理場の停止や管渠閉塞事故等により溢水する汚水が公共水域に流出することを抑制し、良好な水環境の実現を図っています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 分野に応じた専門業者に可能な限り外部委託をしています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 計画的な修繕と適正な管理を継続的に進めておりこれ以上の削減は困難です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 施設管理業務の大半を民間事業者へ委託し、効率化を図っています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 削減額見込(概算) 千円 </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 他市においても本市と同様な管理をしており、農業集落排水施設の安全点検をすることにより処理場機器故障による停止、道路陥没、管渠閉塞等の事故を未然に防止することができます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 農業集落排水利用者が負担しており適正です。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;"> { <div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <small>目標</small> </div> } </div> 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成27年度は故障による処理場停止、道路陥没、管渠閉塞等による事故は発生しておらず、適正な管理ができています。しかし、処理場停止には至っていないが機器類の故障があるので定期的な点検作業の継続が必要です。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 平成28年度も処理場停止や道路陥没、管渠閉塞等の事故を未然に防止するために計画的な管理の継続が必要です。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 0 年度
評価の総括	平成38年度以降に公共下水道へ接続する計画を念頭に置き、今後も適切な管理を継続します。			